

2023年6月疾患認知度 Twitterアンケート結果

広報委員会

アンケート結果

インプレッションは36万

回答者はおよそ **1万人**

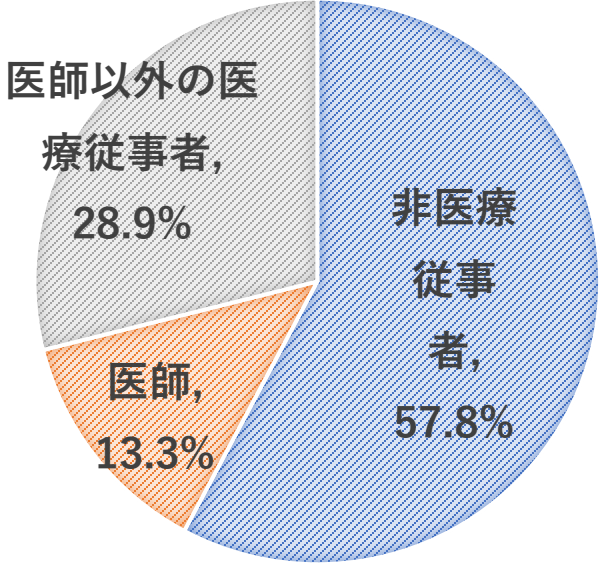
疾患や症状について「**耳鼻咽喉科の診療範囲（でもある）かどうか**」を尋ねた。

選択肢は「耳鼻咽喉科の診療範囲である」「耳鼻咽喉科の診療範囲でない」の2択。

昨年から「Negative Control」として胃がんを選択肢に加えた（一昨年はすべて耳鼻咽喉科の診療範囲のもののみ）

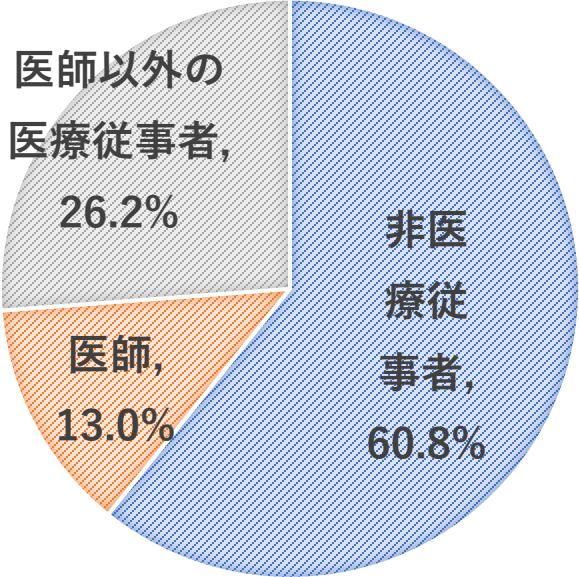
回答者背景：昨年と類似

2021



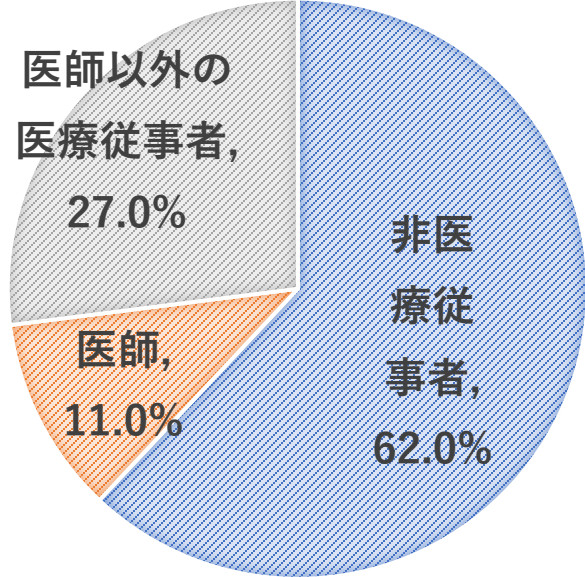
N=9339

2022



N=10374

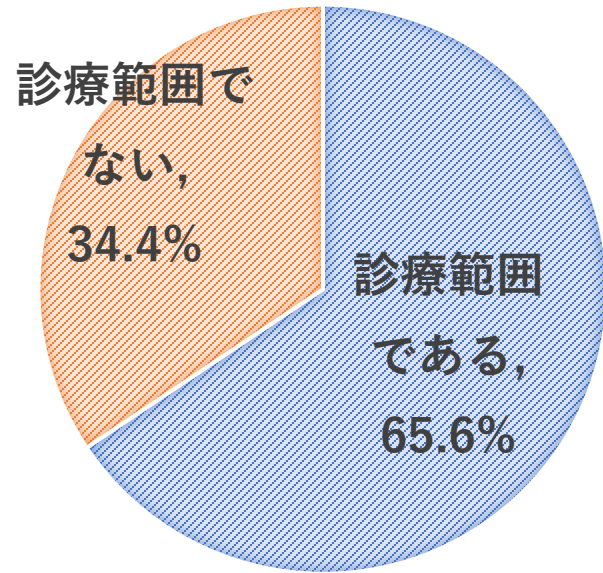
2023



N=10299

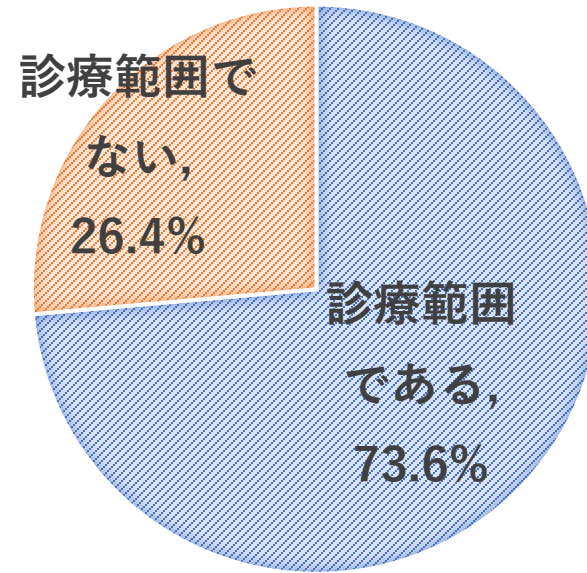
舌がん

2021



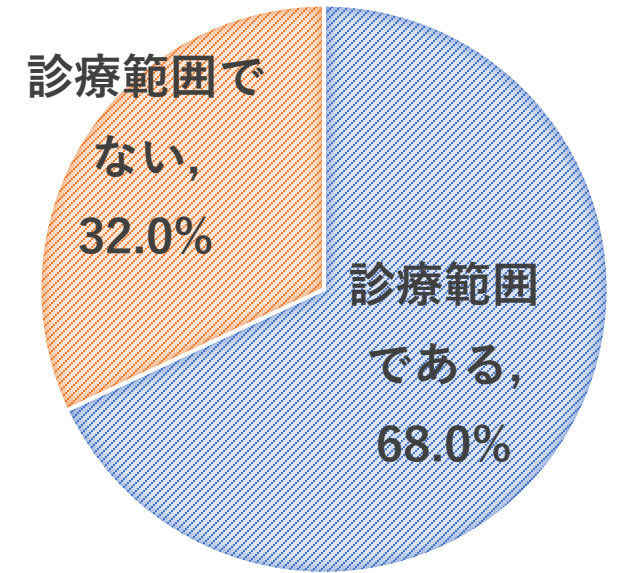
N=11863

2022



N=10069

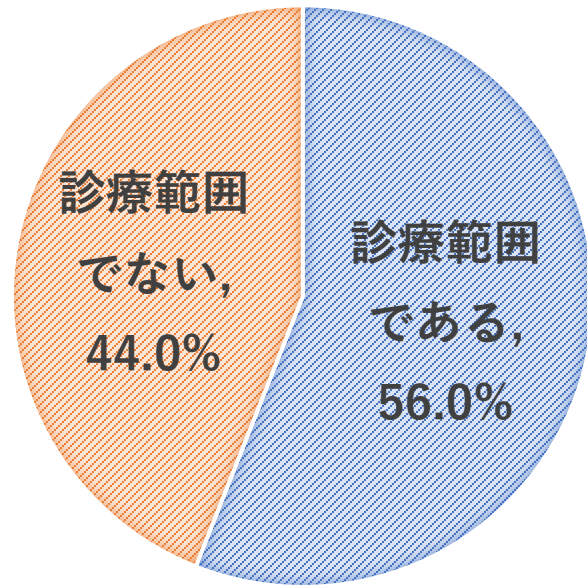
2023



N=9924

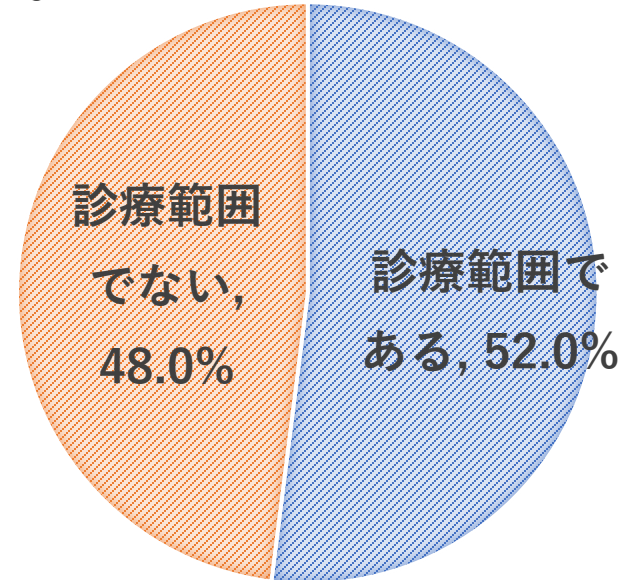
甲状腺がん

2021



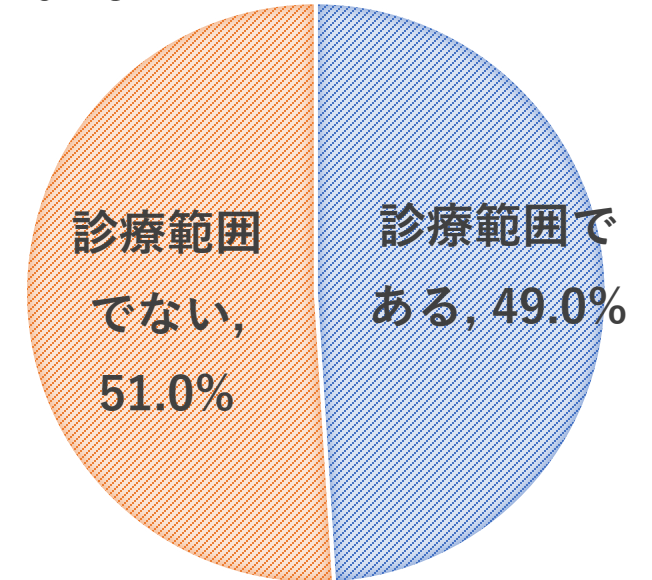
N=9465

2022



N=9993

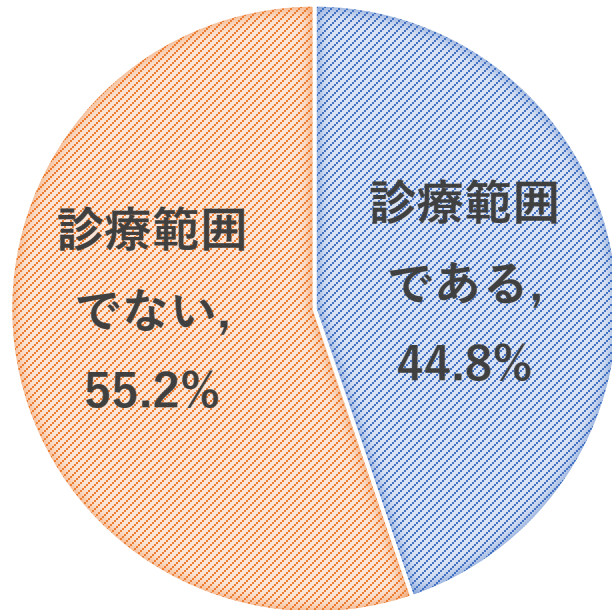
2023



N=9834

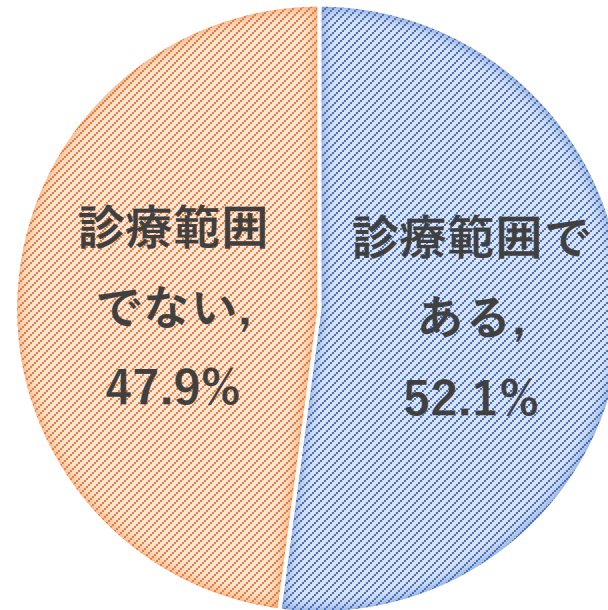
顔面神経麻痺

2021



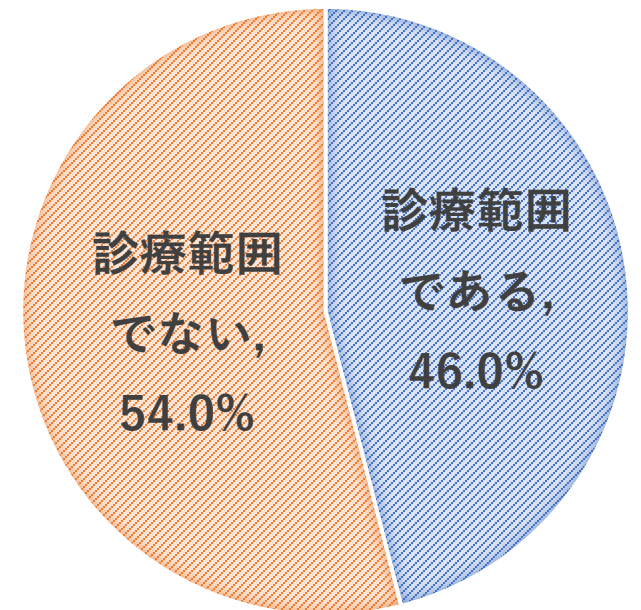
N=9421

2022



N=10069

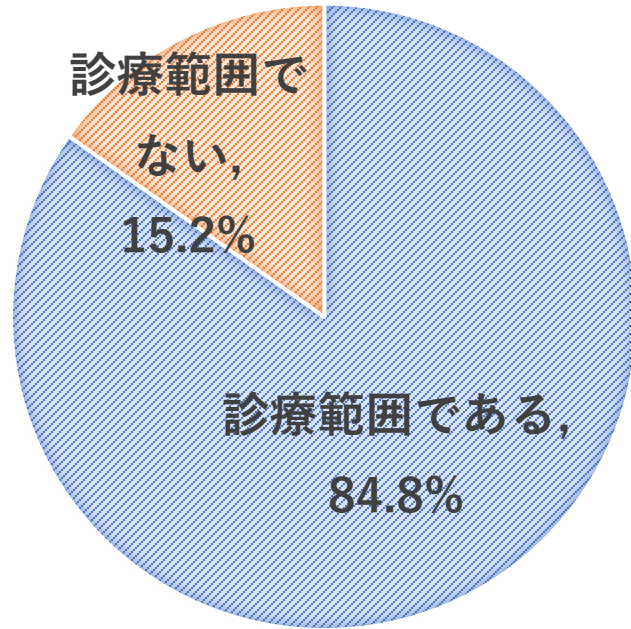
2023



N=10068

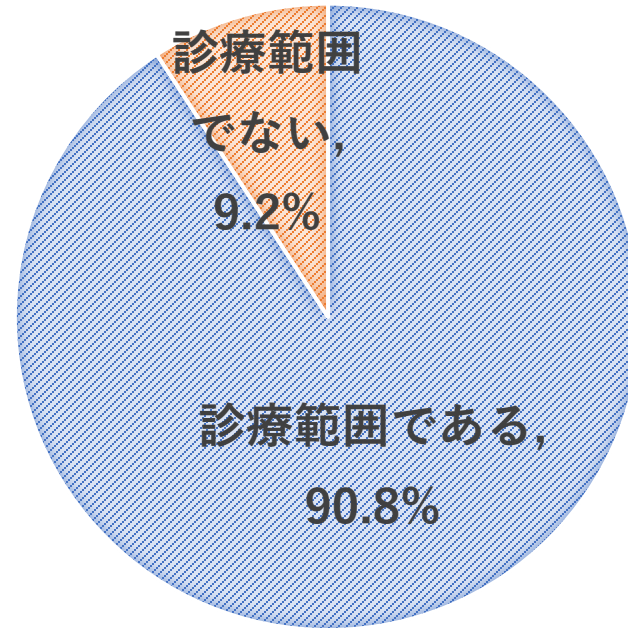
めまい

2021



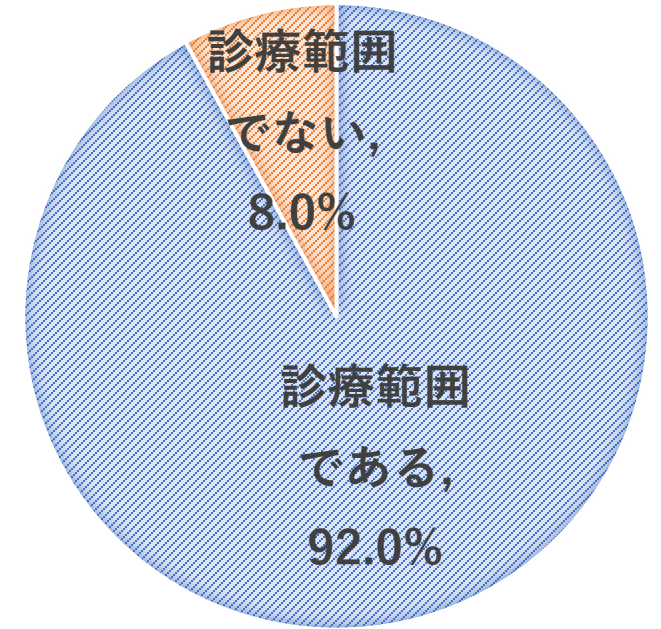
N=9510

2022



N=10088

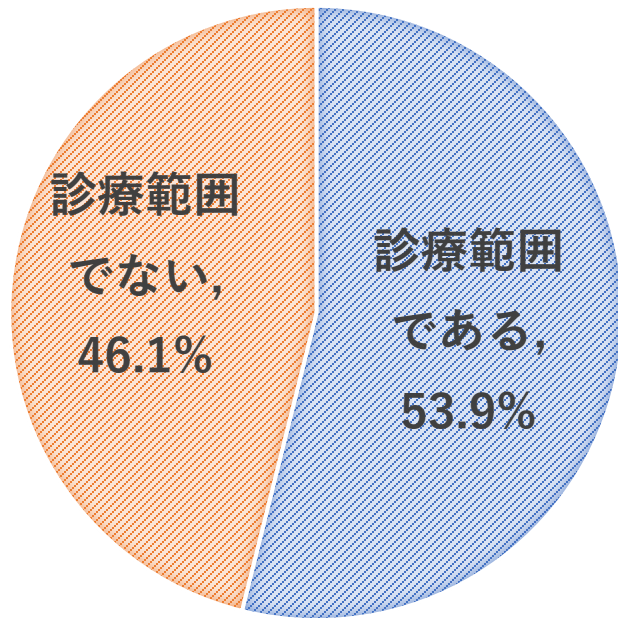
2023



N=9924

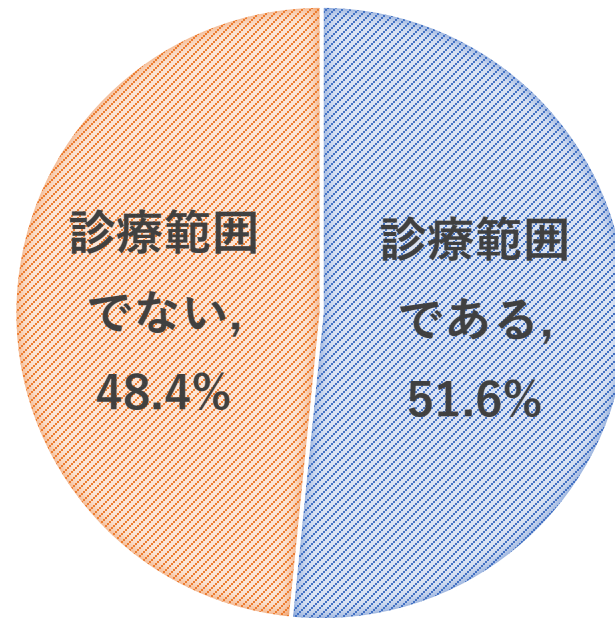
くびのしこり

2021



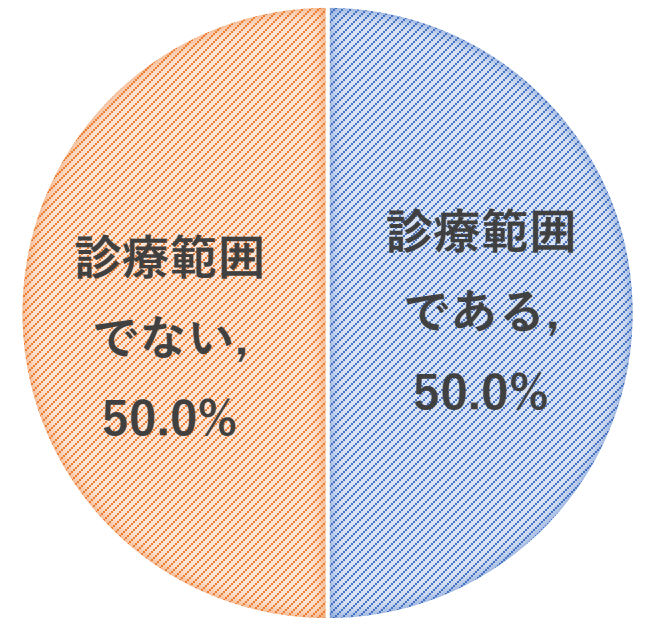
N=9512

2022



N=10037

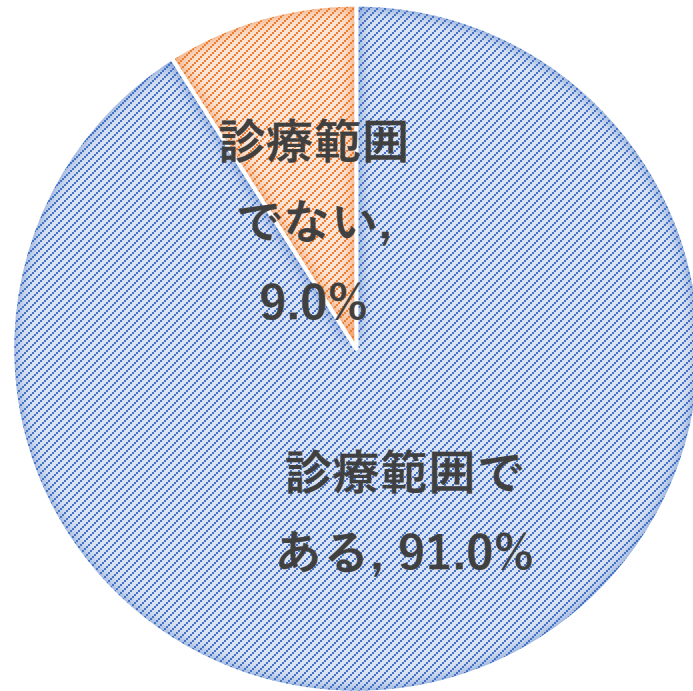
2023



N=9855

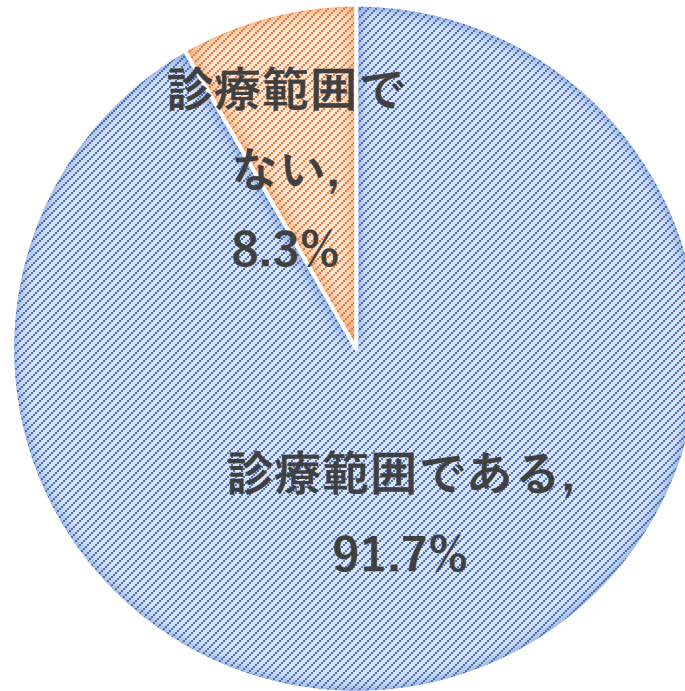
飲み込みにくい

2021



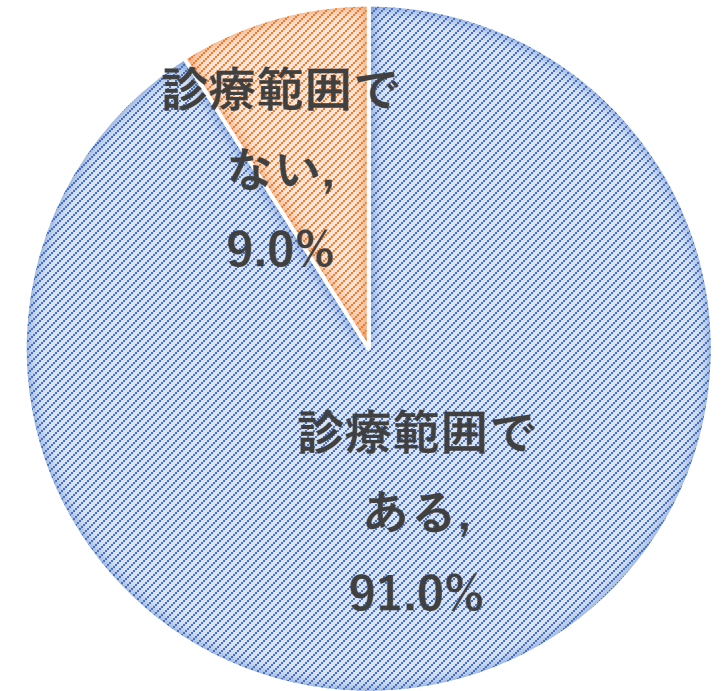
N=9451

2022



N=10031

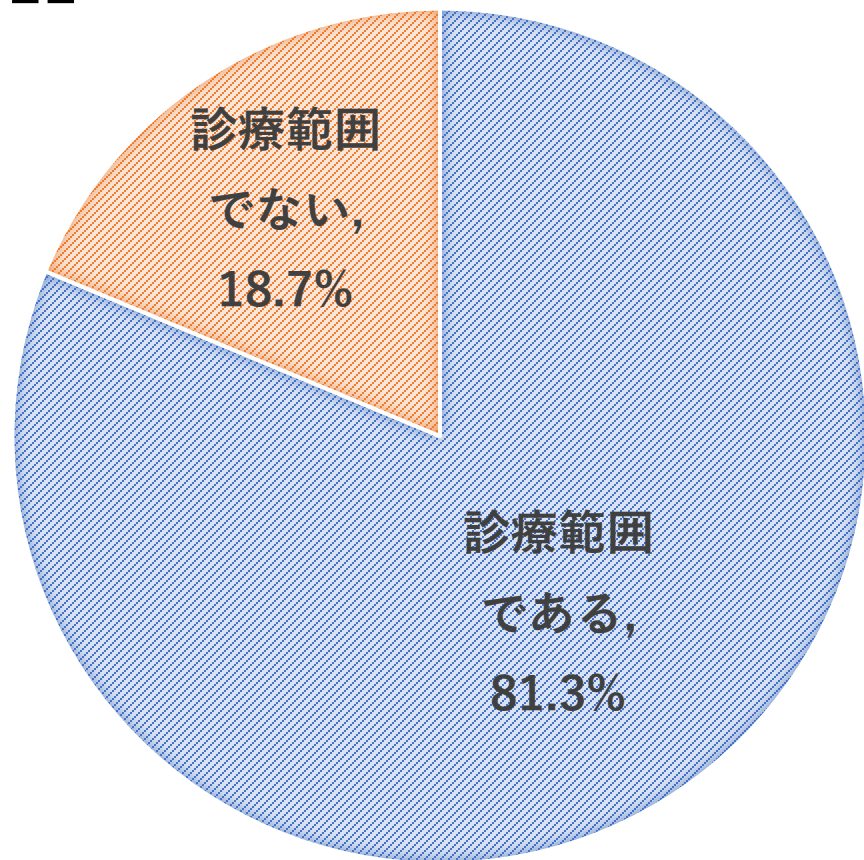
2023



N=9821

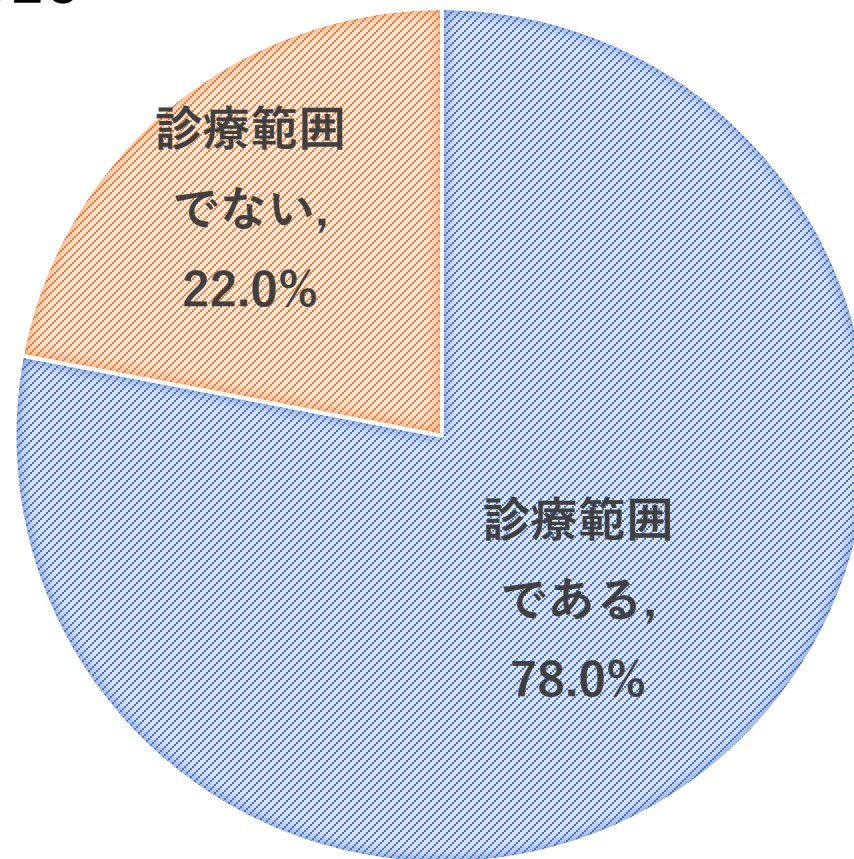
味覚障害

2022



N=10072

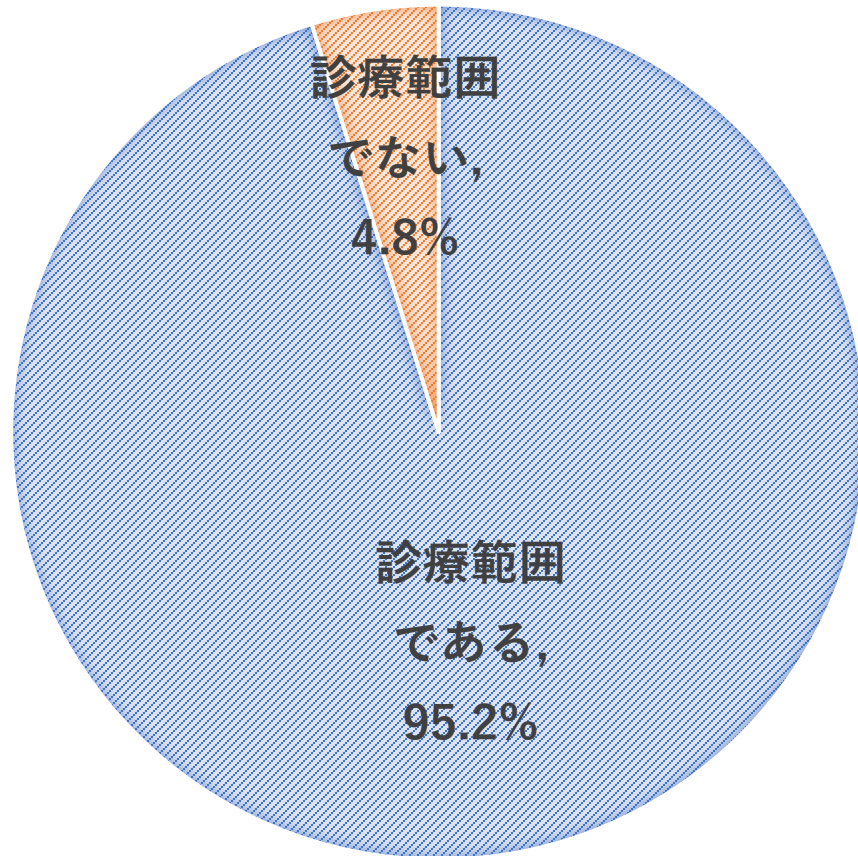
2023



N=9865

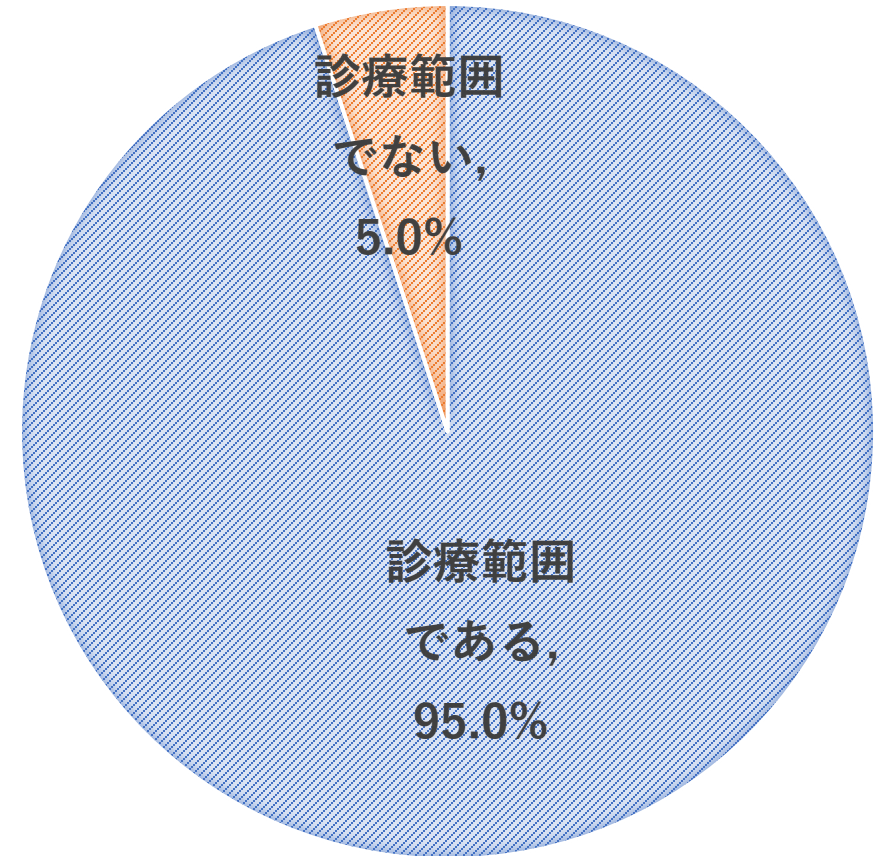
喉頭がん

2022



N=10034

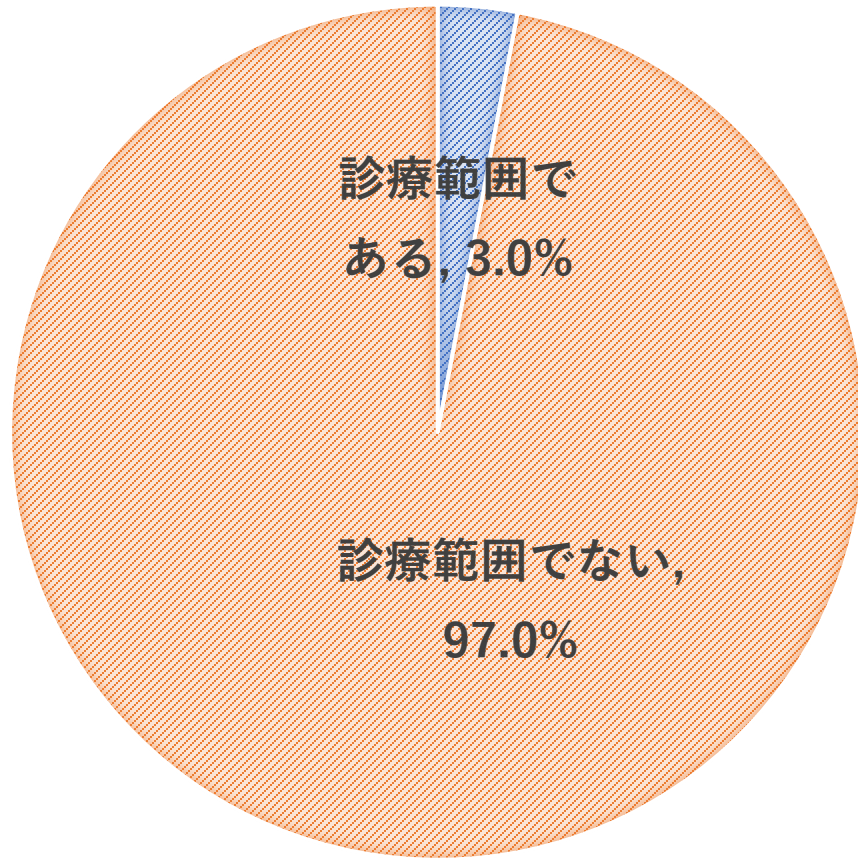
2023



N=9868

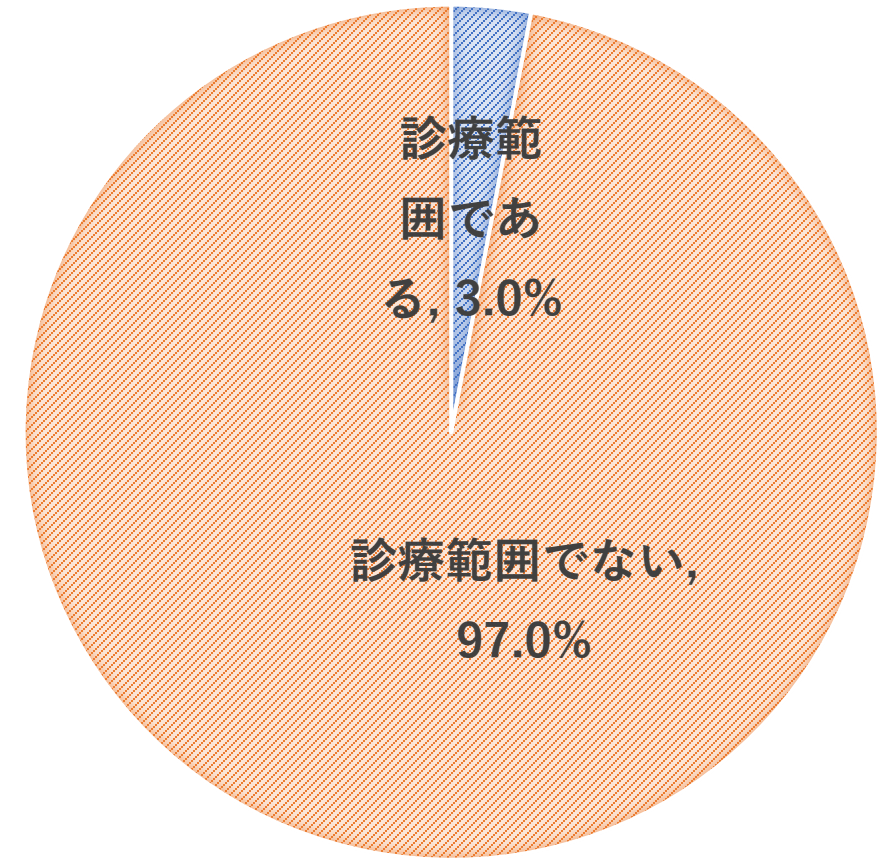
胃がん

2022



N=10033

2023



N=9826

総括

- Twitterを用いたアンケートで約1万人から回答を得た
- 全体的な傾向は昨年と同様であった。
- めまい・嚥下障害については昨年同様認知度が高かった。
- 顔面神経麻痺・舌癌の認知度は微減していた。
- Twitterのアルゴリズム変更に伴い、回答者の層が変化した影響があると思われる。
- 頭頸部外科領域である甲状腺癌・首のしこりについてはさらなる認知度上昇が期待される結果であった